



世界のヘルスケア産業の発展と
人々の健康のために



世界のヘルスケア産業の発展と 人々の健康のために

Message 代表メッセージ

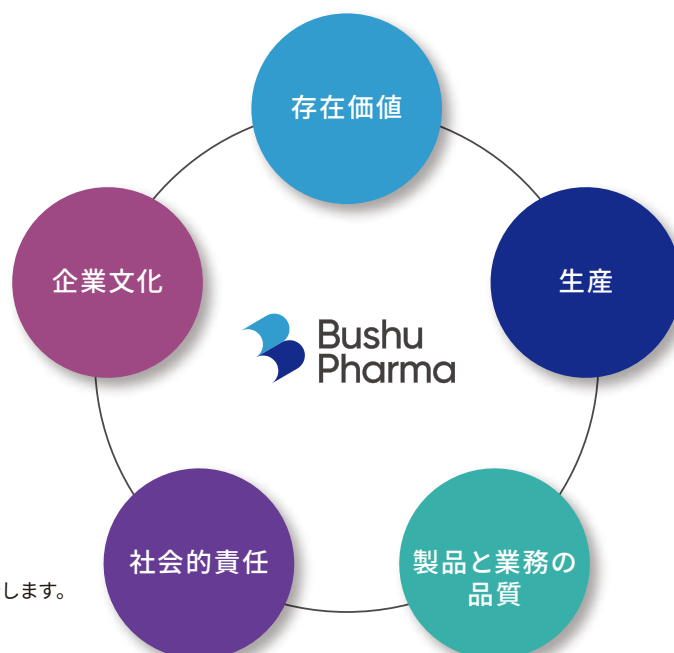
武州製薬は、医薬品受託製造専門企業としての営業開始以来、数多くのお客様から委託いただきました治験薬・医薬品等の製造を通じて、製造技術・品質保証レベルの向上、納期遵守、コスト改善など多岐に亘る業務経験を蓄積する機会を賜り、今日まで成長を続けて参りました。この間、設備投資、技術改良、人材の育成や拡充を重ね、今日では国内に5つの製造拠点を有し、従業員数は1,800名を超えるに至りました。当社は、GMP認証は日米欧の三極の査察をクリアし、委託元のお力添えもいただき56カ国へ製品を輸出しております。近年では、国際的なバイオ医薬品企業からバルク製品を輸入し、品質試験、検査、二次包装を行い、アジア諸国に供給する“GATEWAY to ASIA®”プロジェクトを開始し、日本やアジアへの進出を目指すグローバル医薬品企業のサポートにも力を入れております。また、2022年9月には固形製剤の基盤強化のため会津工場を株式会社三和化学研究所より譲渡を受け、2023年11月には需要が高まり続けるバイオ医薬品の受託強化のため、5つ目の拠点として草加パッケージングセンターを新たに開設いたしました。今後も、これまで築き上げてきた基盤を強化し、お客様のご要望に応え続けるために、積極的かつ継続的な投資を行って参ります。また、CSR、SDGsに代表されるさまざまな社会的課題の解決にも目を向け、BCPやEHSの概念を大切にし、持続可能なビジネス環境の整備、環境や人への安全性への配慮も大切に参ります。引き続き「世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のために」という企業理念（ミッション）を実現していくために、品質、安定供給、柔軟性、スピード、コスト、技術力、そして人材育成に一層の磨きをかけ、更なる努力をして参ります。今後とも更なるご支援を賜りますよう、ここに改めてお願い申し上げます。

武州製薬株式会社 代表取締役社長 兼 CEO
高野 忠雄

Promises 5つの約束

**私たち武州製薬は
5つの約束を実行することで、
ヘルスケア産業の発展と
人々の健康に貢献します。**

武州製薬は、お客様が定義するカスタマーサクセスに協力し、世界中の人々が健康を得るために、受託製造に取り組みます。私たちは、世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のために、存在価値、生産、品質、社会的責任、企業文化という5つの約束を実行します。



武州製薬は高品質な医薬品、医療機器の製造・提供に取り組んでいます。

お客様の目標達成のために、私たちの技術、設備能力を保有し、生産においてQCD（品質、コスト、流通）を継続的に最適化します。

その上で製薬企業様をはじめとするお客様と継続的なパートナーシップを構築し、

グローバルな医療業界の成長に寄与し、世界中の人々の健康のために貢献します。

世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のため、グローバルサプライチェーンの構築支援や

ドラッグ&デバイスコンビネーション製品などの新しい分野にも挑戦して参ります。

Services 事業内容

お客様と共にあり続ける
誠実、安心、信頼の
医薬品受託製造専門会社



医薬品製造



品質管理



サプライチェーン

事業に関する
詳しい情報は
こちら



Strengths 武州製薬の強み

信頼・誠実

社員の誠実さが武州製薬の一番の強みです。
社員のインテグリティ、人が強みの会社です。

品質

高い品質を維持するため、品質管理・分析部門に
約350名の人員が従事し、米国FDAなど世界主要
当局からのポジティブな査察実績を長年継続し
ています。

時代のニーズに合わせた品質管理の向上を目指し、
ニーズに合わせた人の教育、成長を促します。

柔軟性

フレキシビリティが高く、顧客ニーズに応じた
カスタマイジングを重視しています。
市場欠品を起こさないため、小回りの利いた
サポートを心掛け実践します。

Health Management 健康経営

世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のために社会的使命を
誠実に果たすべく社員自らが健康経営の取り組みに参画します。



健康経営に関する
詳しい情報は
こちら



Company Structure 会社組織



Leaders 役員



高野 忠雄
代表取締役社長 CEO

目標

武州製薬をアジアのLeading CDMOとして唯一無二の会社に育て上げる。

他社での経歴・実績

会社法人のスタートアップ、製造販売業及び製造業許可申請と取得、製造販売承認申請、医薬品開発・製造・保管輸送分野までのEnd-to-Endの立上げを以下のとおり長年にわたり世界中の仲間と成功を重ねて参りました。
14年以上の包装、製剤、製造計画、原材料の調達などの技術関連業務
3年以上の事業開発とライセンシング業務
4年以上の研究開発業務
7年以上の会社起業 (MAH, J-NDA 申請/承認と起業チームのリード)

武州製薬への入社年

2019年

武州製薬での経歴

副社長・最高執行責任者 (COO) としてサプライチェーンマネジメント本部の立上げ、新サービスであるGATEWAY to ASIA®、海外市場開拓など全ての業務改革の企画立案を統率実行。

役員に関する
詳しい情報は
こちら



森川 哲也
取締役副社長 CFO

目標

自主性とオーナーシップ意識を持ったOne Teamをつくり上げる。

他社での経歴・実績

新日本製鉄 (現日本製鉄) にて7年間鉄鋼原料の買い付け及び海外鉱山プロジェクトの投資管理を経験後、米国にてBig4会計事務所 (国際税務サービス) と事業会社でのファイナンス責任者を経験。帰国後は外資系テクノロジー企業数社にて日本及び北アジア地域のファイナンス責任者歴任。この間複数の事業再構築、M&A、PMI、プロセス改善をリード。

資格: CPA (米国カリフォルニア州) / ABV/CFF/CGMA

武州製薬への入社年

2017年

武州製薬での経歴

上席執行役員 経営管理本部長 兼CFOとして、ビジネスと数字を繋ぎ、工場買収や倉庫キャパシティ獲得時の取引の経済面での設計を立案・実行。経営企画・経理財務・購買・人事・法務・総務を管掌。



山口 奈穂
専務執行役員
COO / CLO



井山 雅雄
常務執行役員
品質本部
本部長



新井 孝
執行役員
川越工場
工場長



矢沼 恵一
執行役員 CHRO
人事・法務総務本部
本部長



大澤 光之
美里工場
工場長



岡田 哲一
相談役

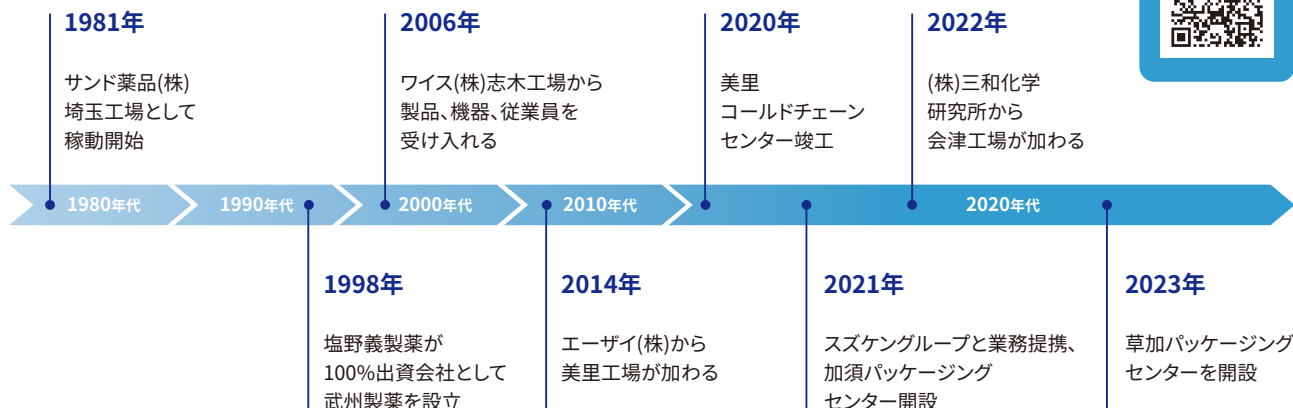


藤生 康彦
常勤監査役

Our History 沿革

医薬品受託製造専門として27年の実績

沿革に関する
詳しい情報は
こちら



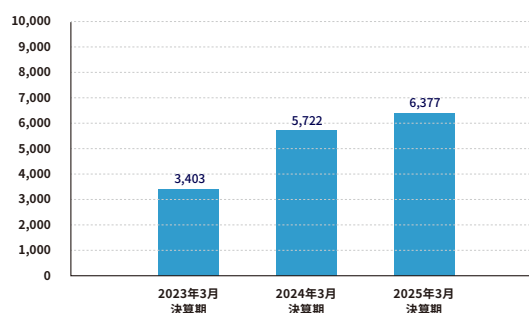
Contract Results 受託実績

製造品目数 (2025年3月決算期)		生産量
固形製剤	医薬品製造品目数	204品目
	錠剤・カプセル剤	58.8億錠
	散・細粒・顆粒剤	60.7トン
	ゼリー	890.8トン
包装	医薬品製造品目数	637包種
	錠剤・カプセル	57.4億錠
	散・細粒・顆粒剤	55.6トン
	バイアル・シリンジ	2,519万本
	ゼリー	3,563万CAP
治験薬受託製造、その他	治験薬等製剤	9件
	治験薬等包装	70件
	その他(実験、バリデーション、技術移転等)	366件

Financial Information 財務情報

売上高(単位:百万円)	
2025年3月決算期	38,758
2024年3月決算期	37,228
2023年3月決算期	34,466

設備投資額(単位:百万円)



Facilities 工場紹介

主要交通網への好アクセスで
ありながら、地震・津波・洪水などの
自然災害の被害を受けにくいロケーション
常にBCPを最適化し、災害に強い生産体制を構築します。

工場に関する
詳しい情報は
こちら



KAWAGOE Factory

本社・川越工場

MISATO Factory

美里工場

AIZU Factory

会津工場

KAZO Packaging Center

加須
パッケージング
センター

SOKA Packaging Center

草加
パッケージング
センター



FDA、ANVISA、EU(VMD)、Russia、Health Canada等20カ国以上のGMP 認証を取得しています。

開発段階の小スケールから大スケールまでの治験薬、医薬品製造から、低温度管理下でバイオ医薬品や再生医療等製品の検査・包装が可能です。

医療機器の検査・包装も対応します。

本社・川越工場（設立：1998年）

〒350-0801 埼玉県川越市竹野1番地



FDA、ANVISA、Russia等の海外当局のGMP認証を取得し、製造した医薬品はお客様によって50カ国以上に供給されています。

自動化された各種設備で大スケールの固形剤、注射剤の製造が可能です。低温度管理下でバイオ医薬品や再生医療等製品の検査・包装の受託も可能です。

美里工場（開所：2014年）

〒367-0118 埼玉県児玉郡美里町広木950



日本国内および海外の委託元からの要件に基づき、主に固形製剤・経口ゼリー剤の製剤および1次包装の受託製造を実施しています。また、製造のみならず、理化学および微生物試験などの分析サービスを提供します。

さらには、実験機Stageから実生産機Stageへの移行やPilot Plant Scaleでの試作・評価のための設備も有しています。

会津工場（開所：2022年）

〒965-0845 福島県会津若松市門田町工業団地1番地



治験薬の包装および医薬品の検査、2次包装、保管に対応します。また、メーカー物流センター機能を兼ね備えてスマートかつ迅速な生産・流通サービスも提供します。

低温度管理下でバイオ医薬品や再生医療等製品の検査・包装の受託も可能です。

加須パッケージングセンター（開所：2021年）

〒347-0023 埼玉県加須市北辻37-3



武州製薬の第5の拠点として、株式会社スズケンが構築した首都圏物流センター（プロロジスパーク草加）内に設立し、注射剤を中心とした包装作業、冷蔵保管、物流に至るまでバイオ製剤のための最適なコールドチェーンオペレーションを武州製薬最大のスケールで提供します。

草加パッケージングセンター（開所：2023年）

〒340-0001 埼玉県草加市柿木町宝1352-2

武州製薬は、世界及び地域社会の持続可能な成長を目指し、世界のヘルスケア産業の発展と、人々の健康のために事業活動を行っております。

私たちは、従来より社会的責任の活動として取り組んでいる地球環境への配慮、地域社会貢献、社員教育などを、2020年度にCSR及びSDGsの活動として基本的な考え方を定義し、部署横断型のワーキングチームを編成して活動を展開してきました。今後もこのCSR/SDGs活動を充実させて参ります。



■地球環境への配慮

私たちはCO₂の削減に継続的な努力を重ねています。

省エネについては社内における優先課題と捉え、2017年からは徹底した省エネを実施するチームを編成して取り組んでいます。

私たちはクリーンルーム空調管理の為にボイラーや冷凍機を使用し、多くのエネルギーを消費していますが、その運転の見直しのほか高効率冷凍機の導入、温水/冷水を効率的に発生させるヒートポンプの導入など省エネ達成のために積極的な投資も行ってきました。この活動により2017年から2019年にかけて約7,000トンものCO₂削減を実現しました。

また、2020年～2024年の活動では、川越工場、美里工場の2工場にソーラーパネルを設置するとともに、会津工場のボイラーの燃料を重油から都市ガスに切り替え、約2,720トンのCO₂削減を実現しました。



美里工場：温冷水ヒートポンプ

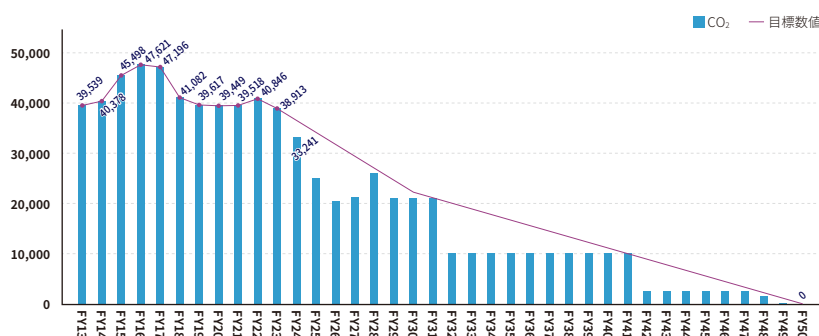


川越工場：高効率冷凍機

温室効果ガス排出削減 中長期目標

私たちは、気候変動問題の対策を最重要課題と捉え、2050年度の中長期目標を設定し、温室効果ガス(主にCO₂)排出の削減を推進いたします。

武州製薬 Scope1,2 温室効果ガス排出量 SBT(Science based target)目標



川越工場：ソーラーパネル



■地球環境への配慮

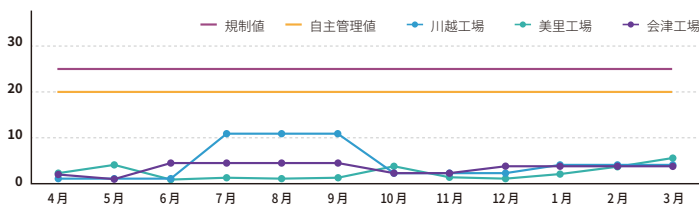
私たちは徹底して工場排水を浄化し、その水を再利用するなど、環境の保全に取り組んでいます。

工場からの排水は、放流水質規制値よりも厳しい自主管理値を定めて管理しており、敷地内の排水処理施設で徹底した浄化処理を行い河川放流します。

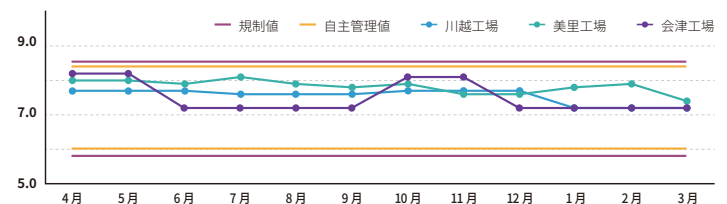
処理水は大変きれいなので冷凍機の冷却用として再利用しています。このため河川へ放流する量も少なく、環境への負荷がとても小さくなっています。また、工場排水のうち化学物質を含む排水については専用のタンクに貯めて、廃棄物として適切に処理をしています。



2024事業年度 工場排水 生物化学的酸素要求量(BOD)



2024事業年度 工場排水 水素イオン濃度(pH)



■女性活躍推進と働きがいのある職場環境づくり

私たちは女性活躍推進と多様な働き方の実践に取り組んでいます。

2024年9月25日付で厚生労働大臣より「えるぼし認定*」を受けました。

女性活躍推進の取り組みが優良な企業に対して認定される制度で、3段階ある認定のうち、最高位である3つ星の認定となりました。

また、2024年10月1日付で埼玉県知事より「多様な働き方実践企業認定」を、2025年1月31日付で福島県知事より「次世代育成支援企業認証制度」の認定を受けました。

「多様な働き方実践企業」は従業員の仕事と家庭の両立を応援し、ライフステージによらず働き続けられる取り組みをしている企業に対して認定される制度で、最高位のプラチナ認定となりました。

今後も、女性活躍を積極的に推進するとともに、多様な人材がそれぞれの個性を活かしながら活躍できる職場を目指し、職場環境の改善に努めてまいります。

*えるぼし認定制度

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な企業が、厚生労働大臣より受けることができる認定です。



■CSRの推進と持続可能な社会の実現

私たちは障がい者雇用の新たな雇用創出とCSRの推進に取り組んでいます。

武州製薬では各工場で障がい者の雇用を進めるとともに、働く意欲を持つ障がいのある方への「就労機会の課題」にも取り組んでいます。

現時点では工場での勤務が難しい方にも就労いただけるよう、2023年6月に「さいたま入間ファーム」の一面を農地として開所しました。

農場長2名、農園スタッフ6名が野菜作りに従事しており、農園で収穫した野菜は今後、様々な施設・団体とも協力しながら、有効活用を進めていきます。

将来的には、農園で一定の就業経験を積んだ後に、各工場で勤務する機会にも繋げていきます。



社員の誠実さが武州製薬の一番の強みです。

大学で生命科学を学ぶなかで、将来は「医薬品を通して人々の健康に貢献したい」という想いを持っていました。医薬品の受託製造専門企業として多くの委託元から委託実績のある（信頼されている）武州製薬なら、この夢を実現できると共に自身も成長できると感じ、入社を決めました。

入社後は、品質管理（QC）としての分析試験はもちろん、委託元との新規受託案件のやり取りやGMP文書を作成したりと様々な業務に携わることができ、日々やりがいを感じています。

武州製薬を一言で表すとしたら「自分の成長を楽しめる会社」です。分析試験の教育がうまくいき認定を取得できた時や、自身が担当している製剤の技術移転が終結した時などは特に達成感を味わえます。

武州製薬には優しい先輩たちが多くいるので困った時はすぐに相談し、新たな知識をインプットしています。また、それを自分で説明できる程までに理解を深め、アウトプットできている頃には、確かな成長を感じられると思います。

就職活動時は社会的貢献度の高い医薬品業界に就職したいと考えていたのですが、製薬会社を数社受けていました。その際、CMOのビジネスモデルを知り、「多くの医薬品を取り扱う会社の様々な仕事に携わることが自身の成長に繋がる」と考え、入社を決めました。

現在は製品の受注から出荷までのスケジュール管理と製剤工程のスケジュール作成及び管理の業務を担当しています。最近は新たに原材料の調達業務にもチャレンジしており、在庫過多にならないよう適切な在庫管理に取り組んでいます。年次や年齢に関係なく、やる気や向上心があれば様々な仕事へ挑戦する機会を与えてくれる点も武州製薬の特徴の一つだと思います。

また、武州製薬にはフレックス制度や（週2日まで利用できる）在宅勤務制度が導入されており、ワーク・ライフ・バランスを保った働き方ができます。更には男性社員の育児休暇も積極的に推進しており、より働きやすい環境づくりが整備されています。

一緒に働く人が優しく、
自分の成長を楽しめる会社

Y.Mさん

品質本部
美里品質管理部
2021年入社
大学卒



年次や年齢に関係なく、やる気と向上心があれば
様々な業務に挑戦できる環境

T.Iさん

サプライチェーンマネジメント本部
サプライプランニング部
グループマネージャー
2011年入社
大学卒



N.Jさん

サプライチェーンマネジメント本部
マテリアルマネジメント部
2019年入社
高等専門学校卒



わからないことを気軽に聞ける環境なので
安心してチャレンジできる

在学時は有機化学の研究を行っていたこともあり、「人の命・健康に役立つ仕事がしたい」と考え、製薬会社での就業を希望していました。そうしたなか、医薬品の受託製造で国内外問わず様々な製品に触れる機会のある武州製薬を知り、「この環境であれば成長できる」と思ったことが入社の決め手となりました。

入社後は想像以上に多くの知識や経験が必要でした。医薬品製造の規則や製造工程の理解、包装設計や文書の作成など、分からないことがある度に上司や他部署の方に質問して業務理解を深めてきました。いま振り返ると周囲の方々のおかげで成長できたと感じています。

現在は包装技術部に在籍していますが、本来の技術移管業務からは離れ、社内ERPシステムの導入プロジェクトに包装技術担当として参加しています。就業年数に関わらず新たな業務にチャレンジできるところが武州製薬の良いところだと思いますし、自ら進んで行動する方にはチャンスを与えてくれる会社だとも思います。

マニュアルやルールの大切さを実感
確かなスキルや技術を身につけられる

錠剤やカプセル剤を自動的に個包装する包装ラインの管理業務を担当しています。私が通っていた工業高校では武州製薬の評判が良く、人気の就職先でした。製造業の求人の中でも医薬品製造という点に将来性を感じ、武州製薬への入社を決めました。

入社するまでは専門知識がなく不安でしたが、入社後は研修や教育の機会が多く設けられていたので安心したのを覚えています。研修は入社時だけでなく、キャリアステップごとにも設けられており、2023年10月には研修の一貫として海外でのイベントにも参加しました。

“人の生命に関わる”という医薬品の特性から、細かなルールが決まっていますが入社当初は戸惑いでしたが、働くにつれその重要性を理解し、また細かいことでもマニュアルがあることで働きやすさを感じるようになりました。

また、働きやすさという点では出産や育児等での休みにも理解度が高く、ワーク・ライフ・バランスの観点からも働きやすさを感じています。

H.Aさん

川越工場
包装部
グループマネージャー
2011年入社
高等学校卒





「世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のために」とともに成長し、未来を創出する人を求めています。

2023年に創立25周年を迎えた武州製薬は、医薬品の受託製造事業に取り組み、輸出国が56カ国となるグローバル市場対応型の受託製造専門企業として成長を続けてきました。これからも「世界のヘルスケア産業の発展と人々の健康のために」というミッションを実現するためにともに成長を続け、やりがいをもって働く人を求めています。

募集職種



製造オペレーター

医薬品メーカーから受託した多種多様な医薬品を製造する部署です。製剤・包装の2部門に分かれています。製剤は原料を錠剤やカプセルなどの薬の形に造りあげる複数の工程からなり、包装はボトル・PTP・スティックなどの包装形態別のライン生産を行っております。製造の経験が積んでいただくと、国内外の医薬品メーカーから受託した医薬品における製造方法の検討実験に携わるチャンスがあります。委託元と協力して求める製品品質をクリアできる製造条件を試行錯誤して設定いただけます。



エンジニアリング

医薬品を製造する環境整備に欠かせない、工場のユーティリティ設備（電気、水、空調など）の維持管理・更新・点検/メンテナンスを行う部署です。川越工場はユーティリティ設備が屋内で完結するレイアウトであり、美里工場は東京ドーム約3.5個分の広大な敷地に大型ユーティリティ設備が複数設置されており、注射剤製造に用いる厳しい基準をクリアした製造用水を自社内で供給しています。また、有事の際にも会社としての事業活動が継続できるよう、自家発電設備などのバックアッププラン検討も行っております。医薬品の製造環境を考えるだけでなく、地球環境を考えた省エネや工場排出物のクリーン化にも貢献しています。



社内SE

業務プロセス・情報（データ）・リスク・ガバナンスの視点で、デジタル化を推進し、業務の効率化、意思決定の迅速化を支える、サイバーリスクの脅威を最小化する情報システムを構築。武州製薬の社内SE職は、ITに関わる企画、計画、構築/導入、維持改善を一貫通貫で担うことができます。



品質管理

原料や資材、製造された中間製品・医薬品が、品質基準に適合しているかを様々な分析機器を用いて試験・分析を行う部署。細粒/顆粒剤・錠剤・カプセル剤などの固形製剤に加え、注射剤などのバイオ医薬品の試験まで幅広く担当しております。また、製造工程内での物理化学的な品質試験や、微生物を指標とした製造環境の衛生度モニタリングなども行っております。当社で培った分析技術を活かし、新規受託製品の試験法技術移管にもチャレンジしていただきます。国内外の試験基準や委託元の医薬品メーカーの基準を考慮して、多種多様な医薬品の試験方法を創り上げます。



障がい者採用

県立・市立の特別支援学校と連携し、一人ひとりの適正を鑑みながら採用に取り組んでおります。

応募実績（学部・学科・専攻）

製造オペレーター	全学部全学科
エンジニアリング	全学部全学科
社内SE	全学部全学科（IT職、SE職の仕事に興味をお持ちの方）
品質管理	全学部全学科（薬学、農学、化学工学のほか、理系の学部、学科の方、歓迎）
障がい者採用	特別支援学校など

採用の流れ

エントリーいただいた方には、会社説明会や選考情報などをご案内いたします。



エントリーはこちら



武州製薬株式会社

本社・川越工場

〒350-0801 埼玉県川越市竹野1番地

美里工場

〒367-0118 埼玉県児玉郡美里町広木950

会津工場

〒965-0845 福島県会津若松市門田町工業団地1番地

加須パッケージングセンター

〒347-0023 埼玉県加須市北辻37-3

草加パッケージングセンター

〒340-0001 埼玉県草加市柿木町宝1352-2



www.bushu-pharma.com

